赤相地域(赤穂市・上郡町・相生市)

令和5年

水稲病害虫防除情報

第1号(7月12日発行)

発行者	兵庫県農業共済組合赤相事務所	(0791) 45-1101
連絡先	光都農業改良普及センター	(0791) 58-2209
	兵庫西農業協同組合	
	西播磨営農生活センター	(0791) 52-2224
	相生市農業協同組合	(0791) 22-0676

1 水稲の生育状況・病害虫発生状況

今年の梅雨入りは平年より早い5月29日となり、6月上旬の降水量は平年の2倍程となりましたが、中旬から下旬は平年以下でした。6月の気温は平年並でしたが、日照時間は平年以下でした。

5月下旬、6月上旬移植では、草丈はやや低く、茎数もやや少なめで推移しています。

▶生育調査結果 (7月10日調査)

品種 (調査地点)	草丈 (cm)	茎数(本/株)	備考
ヒノヒカリ(赤穂市高雄)	50. 6	19. 5	移植日 6月10日
キヌヒカリ(相生市森)	69. 4	17. 5	移植日 5月30日
ヒノヒカリ(上郡町大枝)	55. 1	17. 7	移植日 6月10日

▶病害虫調査結果(7月10日調査)

病害虫名	調査結果の概要
いもち病	一部で発生しています。
紋枯病	今回の調査では確認されませんでした。
縞葉枯病	今回の調査では確認されませんでした。
ウンカ類・ツマグロヨコバイ	各地で発生しています。
カメムシ類	一部で発生しています。

2 今後の管理

《基幹防除》

- ①6月下旬以降に、いもち病が発生しやすい気象条件の日がありました。今後、 葉いもちの発生に注意してください。
- ②紋枯病、ウンカ類、カメムシ類等の被害を防ぐため、栽培こよみを参考に防除を 徹底してください。

品種	防除時期	主な薬剤名
キヌヒカリ	7月下旬~8月上旬 (出穂7日前~出穂始め)	ビームトレモンセレン粉剤DL
ヒノヒカリ	7月下旬~8月上旬	アプロードロムダンモンカットF粉剤DL

※住宅地の近辺など粉剤防除が難しい場合は粒剤防除を! (粉剤より少し早めに)

品種	防除時期	主な薬剤名
キヌヒカリ	7月下旬	コラトップトレボン粒剤
ヒノヒカリ	7月下旬~8月上旬	モンガリット粒剤、コラトップトレボン粒剤

☆薬剤は使用量等登録内容を十分確認し適切にご使用ください。

※薬剤に関する詳細は、光都農業改良普及センター、兵庫西農業協同組合、相生市農業協同組合(上記連絡先)までお問い合わせください。

《中干し》

- ①無効分げつの抑制、倒伏軽減、コンバインの作業性向上のため、中干しを行いましょう。目安は1株あたりの茎数が16~18本程度の時期で、軽くひびが入る程度を標準とします。
- ②中干し後は、間断かん水で根の活力を維持しましょう。

《その他》

イナゴ類やカメムシ類の水田侵入を減らすため、出穂2週間前までの畦草刈りを徹底 しましょう。

農薬の飛散防止に努めましょう。作業中の熱中症対策を忘れずに!

次回発行予定 8月4日です